

## 災害時の対応について

これは、地震・台風・雷雨・竜巻などの「発生」並びに予報・警報が発令された場合、学校がどのように安全を確保するかを示したものです。登校時の安全確認の最終判断は各ご家庭による判断となります。状況を確認して無理のない対応をお願いします。安全確保に不安がある場合は、無理せずに自宅待機として下さい。

### (1) 遅刻・欠席の扱いについて

遅刻、並びに登校できなかった場合は、後日、保護者からの届けにより遅刻・欠席の扱いとならないように配慮します。

### (2) 台風・大雨・大雪等により大雨警報・暴風警報・大雪警報・暴風雨警報が発令された場合の平常授業・授業繰り下げ開始措置・休校・下校措置について

※「警報」であって「注意報」ではありません。

#### 1) 文京区を含む都心部に発令された場合

- 午前6時までに解除された場合は、平常授業
- 午前8時までに解除された場合は、10時30分登校、3時間目より授業
- 午前10時までに解除された場合は、13時登校（土曜日を除く）、5時間目より授業
- 午前10時に解除されない場合は、休校とします。
- 在校時に発令された場合は、安全が確認されるまで待機後、速やかに下校させる等、状況を考え判断します。

※ 警報が終日解除されないことが明白と判断した場合は、早めに休校を決定する場合があります。

#### 2) 地域に限定される災害（台風・大雨・地震・大雪・火災・水害・停電など）

登校時の安全確認の最終判断は各ご家庭で状況を確認して、無理のない対応をお願いします。安全確保に不安がある場合は自宅待機として下さい。

#### 3) 台風・大雨・大雪により交通機関が不通の場合

午前6時の時点で千代田線・南北線・三田線の三線全線が不通の場合は休校とします。

利用路線が不通の場合は自宅待機とします。

運転再開後の対応は

- 午前 10 時までに解除された場合は、13 時登校（土曜日を除く）、5 時間目より授業  
※運転再開された場合も安全には十分配慮して下さい。  
※この場合は中学の給食は実施されません。
- 午前 10 時に解除されない場合は、休校とします  
※利用路線の不通により遅刻、並びに登校できなかった場合は、後日、保護者からの届けにより遅刻・欠席の扱いとならないように配慮します。  
※在校時に発令された場合は、安全が確認されるまで待機後、速やかに下校させる等状況を考え判断します。

特別な場合が発生した時は前日、または当日午前 6 時に緊急連絡網で指示を出します。

午前 6 時以降の通学時間帯に千代田線・南北線・三田線および利用路線が不通になった場合

- 在宅中の場合：自宅待機として下さい。
- 通学途中の場合：帰宅するか、登校するかその時の状況に応じて判断して下さい。

### （3）地震情報への対応について

- 1) 東海地震・東南海地震並びに関東直下型地震につき、内閣総理大臣が「警戒宣言」を発令した場合

在宅時の場合	対 応
内閣総理大臣による警戒宣言発令があった場合	解除宣言があるまで休校措置とします。
巨大地震が発生し大規模災害が生じた場合	休校措置とします。 学校から指示があるまで自宅待機して下さい。

学校再開の場合は緊急連絡網などの手段を使いお知らせします。

在校時の場合	対 応
在校時に発令された場合は、安全が確認されるまで待機・速やかに下校させる等、状況を考えて判断する。	校内の災害備品を使用し生徒の安全を確保します。
学校待機生徒の引き取りについて	引き取りは、自宅の安全確保ができてからで結構です。 無理に引き取りをせずに、家族の安全確保を優先して下さい。

## 2) その他

校舎が被災し、破損断水停電などが発生し授業困難となった場合は休校とします。緊急連絡網、ホームページで確認して下さい。



### 警報発令当日の登校、及び授業開始の対応について

確認時間	警報解除	授業等について	警報解除	自宅での対応
6:00	○	通常登校・通常授業	×	自宅待機
8:00	○	10:30登校・3限より授業	×	自宅待機
10:00	○	13:00登校・5限より授業 ※土曜日の場合は休校	×	休校

注 警報が終日解除されないことが明確と判断した場合は、早めに休校を決定する場合があります。



### 交通機関の不通時の対応について

確認時間	運転再開	授業等について	運転再開	自宅での対応
6:00	○	通常登校・通常授業	千代田・南北・三田3線とも ×	休校
			利用路線が ×	自宅待機
~10:00	○	13:00登校・5限より授業 ※土曜日の場合は休校	×	休校